

# 石山・芸術の森地域 石山部会 ニュース

これまで2つの連合会、4つの小学校を一体とした「石山・芸術の森地区検討委員会」として検討してきましたが、より議論を深めるために「部会制」を導入し、石山部会と芸術の森部会に分かれて検討しています。この検討委員会ニュースについても、各部会ごとに発行しています。

## 第6回石山部会 について

2月15日（月）午前10時から、石山南小学校で第6回石山部会を開催し、新設校の配置計画案や教育委員会へ提出する意見書案について検討を行いました。

また、前回と同様に、学校施設を所管する教育委員会に加え、複合化が想定される、まちづくりセンター(市民まちづくり局区政課)・児童会館(子ども未来局子ども企画課)の担当職員も同席しました。

## 地域の皆さんから 寄せられた意見 (報告)

前回（第5回）の部会以降、地域の皆さんから寄せられたご意見について、事務局から1件の報告がありました。

- 前回のニュースにもあったが、開放図書を行うことを考えると、図書室には司書室があるとありがたい。
- 開放図書専用の入り口を設けることや、開放図書の利用者が不審者ではないことを確認するために、入口で氏名を記載させること考えてはどうか。  
(平成28年2月 電話)

## 検討事項

第6回石山部会では、前回出された施設に関するご意見を踏まえ、事務局及び各施設の担当職員から下記の説明の後、引き続き学校施設の配置や複合化等について検討しました。

### ◆配置計画案等について

配置計画(案)



### 「前回案からの主な修正点」

- 屋内運動場から外への出入口をグラウンド側に変更し、グラウンドに近い出入りの動線を確保。
- まちづくりセンターの玄関を西側に配置し、児童との動線を明確に分離。

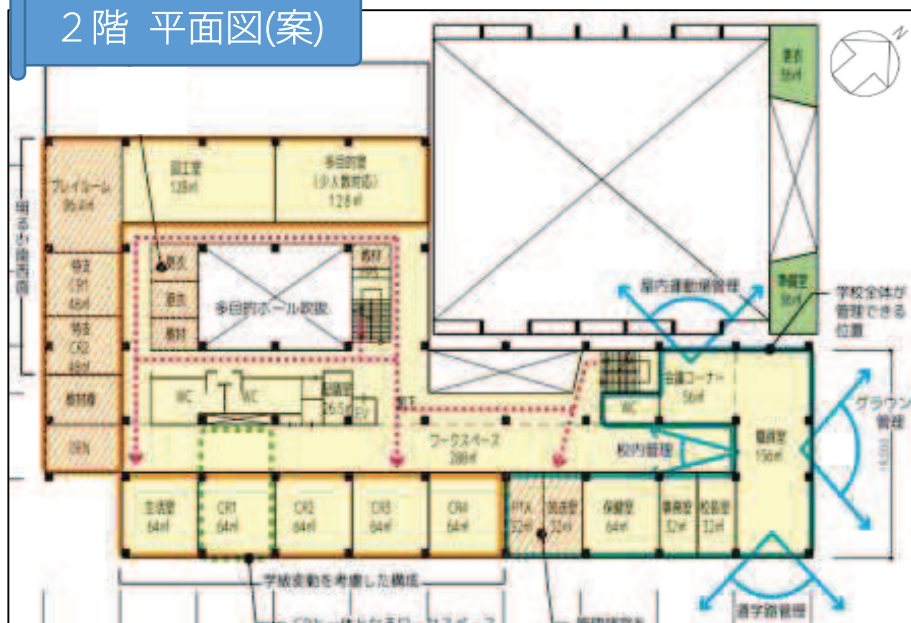
## 1階 平面図(案)



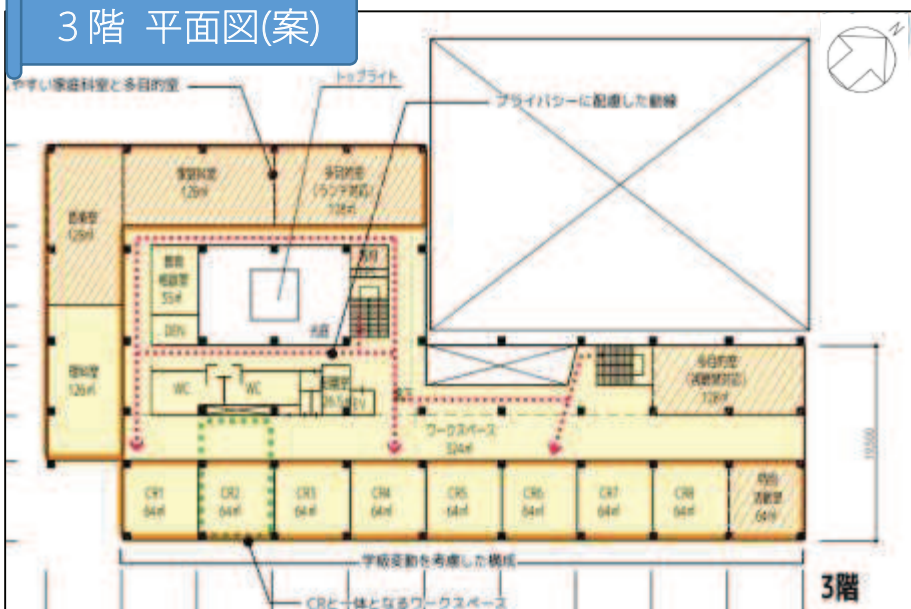
### 「前回の案からの主な変更箇所」

- 1階の図書室横にコンピュータ一室を配置し、調べ学習等で図書室との利便性の向上を図る。
- 2階の放送室を職員室近くに配置し、緊急時等の対応に利用しやすいよう配慮。
- 2階の特別支援学級の教室面積を48㎡で統一。
- 2階と3階に「DEN(※)」を配置。
- 3階に家庭科室と多目的室(ランチ対応)を併設し、調理学習等に対応。
- 2階、3階のワークスペース幅を狭め(5m→4.5m)、余裕面積を捻出し、3階ルーフだった部分に新たに多目的室(視聴覚対応)を配置。
- 2階に生活室、3階に特別活動室を設置し、学級数の変動により柔軟に対応。
- 各階に物品庫や教材室を増設。

## 2階 平面図(案)



## 3階 平面図(案)



### (※) DEN (デン) とは？

児童がたまり場・憩いの場として利用する小スペース。札幌市で新たに建設された小学校には整備。

## 前回出されたご意見を受けて作成した案



前回、委員から昇降口や屋内運動場から直接グラウンドへ出入りできることが望ましいのではとの意見があり、屋内運動場を縦型とし、昇降口を東側に設けた案が事務局から示されました。

### <ご意見を受けて作成した案の事務局説明>

グラウンドへ出入りしやすくなる点はメリットであるが、以下の点が懸念される。

- 屋内運動場を縦型にした場合  
敷地の形状から、施設全体が平岸通側に寄ってしまい、自動車の騒音等が懸念される。
- 昇降口を東側にした場合  
昇降口前の廊下等を確保する必要が発生し、前回案よりも図書室の面積が約 50 m<sup>2</sup>狭くなる。  
また、メモリアルスペースやホールの面積が狭くなる。

## ◆意見書案について

これまでの約2年間の検討を取りまとめた意見書を作成し、教育委員会へ提出する旨の提案がありました。

### < 意見書案の概要 >

- 石山小学校と石山南小学校を再編し、現在の石山小学校の敷地に新たな学校を設置すること（※ 校名については、検討のうえ別途意見書を提出）
- 通学距離が延びる児童やバス通学となる児童がいることから、通学安全の取組を充実するとともに、バス事業者とも協議を行い、児童が安全に通学できるようにすること
- 両小学校間の交流事業等を実施し、安心して開校を迎えられるよう配慮すること
- 新設校は、まちづくりセンターや児童会館と複合化されるが、その運用にあたっては、児童の安全や学習環境に最大限配慮すること
- 新たに建設する施設については、石山地区の特色に配慮した施設とすること
- 新設校では、現在の両小学校の特色ある教育内容や歴史等に配慮しつつも、未来志向の「新しい学校づくり」を進めること
- 石山南小学校の跡活用については、地域の活性化に資する活用方法を検討すること

## 委員から寄せられた 意見など

### ◆配置計画案等について

第6回石山部会では、委員から以下のようなご質問、ご意見がありました。

- 校舎は少しでも平岸通から離すべきと考えており、その意味で体育館は横型でやむを得ないと思う。
- 今の石山小学校の校舎は平岸通に近く、夏場に窓を開けたときに車の騒音がうるさい。体育館を横型にするのはいいが、そのうえで可能な限り平岸通から離すように配慮すべき。

- 騒音防止ということであれば、例えば、新校舎と車道の上に植栽するなどの工夫も検討してほしい。

- 災害時等に地域の方々が体育館に避難することも想定されるが、その際、グラウンドとの出入口の位置や大きさに問題はないか。

#### (事務局回答)

学校が避難所となった際は、昇降口や開放用出入口を開放します。また、体育館とグラウンドとの出入口は、極力グラウンド側に設置し、大きさについても十分確保しますので、問題はないと考えています。

- 体育館と校舎の間にすきまがあるように見えるが危険はないか。

#### (事務局回答)

構造上の理由から、図面ではそのように表記されていますが、実際は壁で塞ぐため、子どもたちが入ったりすることはありません。

- 体育館の屋上はどういった形になるのか。都市部では屋上を有効活用していると聞いたことがあるが。

#### (事務局回答)

体育館の屋上は無落雪の屋根を考えています。なお、冬期間のことなどを考えると、全面的な有効活用は難しいと考えています。

- 施設全体が暗く、風通しが悪いように感じるがどうか。

#### (事務局回答)

教室はすべて南向きに配置して日当たりを確保し、また、教室の壁がありませんので、風通しは良い設計となっています。

- 地域の方から「図書室に開放図書専用の出入口を設けては」との提案もあったようだが事務局としてはどう考えるのか。

#### (事務局回答)

新たな出入口を設けると、その分図書室が狭くなる点が懸念されます。今回は昇降口近くに図書室を設け、教室を2階以上に配置するなど配慮していますので、現在の石山南小学校と同様に昇降口からインターホンを押して入っていただく形でよいと考えています。

- 冬になるとスキー授業で、子どもたちがスキーを学校に置いていくと思うが、昇降口の前にスキーが並ぶことになるのか。

#### (事務局回答)

現時点でスキー置き場を決めている訳ではありませんが、昇降口やホール等の余裕スペースに置いていただくことを想定しています。

- 機械室と多目的ホールの位置を入れ替えて、多目的ホールに窓を設置できないか。機械室は地下に設置してもいいのではないか。

**(事務局回答)**

機械室は外部からの大型機器の搬入等を考えると現状の配置が望ましいと考えており、また、機械室を地下に設置することは可能ですが経費や建築面積等の理由から難しいと考えています。なお、多目的ホールの採光は3階のトップライトから確保する予定です。

- 2階に「DEN」という部屋が配置されているがどういったものか。

**(事務局回答)**

「デン」と読みますが、子どもたちのちょっとした遊び場として設置しているもので、近年、札幌市で改築した小学校には設置しています。内容は学校によって異なりますので、新設校でどのような「DEN」にするかは、今後学校と協議させていただく予定です。

- 配置上、2階の児童用トイレ付近が暗くなるのではないか。

**(事務局回答)**

電気や装飾等で明るく入りやすい整備を行うほか、多目的ホールの吹き抜けからの採光についても検討します。

- 多目的ホールの天井のトップライトは四角錐の形にしてほしい。

- 教室の配置等については、引き続き検討すべき部分はあると思うが、施設全体の配置としては、今回事務局から説明のあった案で概ねよいのではないか。

- 児童会館について、部屋の配置等は前回から変更ないが、しっかり検討されているのか。また、多目的ホール等の利用方法について、学校やまちセン、児童会館の3者で決めるとのことだったが、具体的な運用がどうなるのかも含めて不安である。

**(事務局回答)**

部屋の配置等は、来年度以降、詳細設計のなかで、利用者等のご意見も聞いたうえで反映していく予定です。また、多目的ホールの利用については、今後調整していきますが、いずれにしても子どもたちが運動できる場を設ける方向で進めていきたいと考えています。

- 児童会館の利用者等から「体育室がなくなり運動できなくなるのではないか」といった不安の声も出ているので、多目的ホールで運動場所を確保するという方針は、しっかり伝えてほしい。

- 石山南小学校のミニ児童会館では、放課後に空いている時間帯は学校の体育館を利用しており、そのような対応も検討できないか。

**(事務局回答)**

学校と相談は必要ですが十分検討可能と考えています。なお、体育館以外に、図書室等の利用なども含めて、学校と調整していきたいと考えています。

## ◆教育委員会への意見書案について

- 通学路や学校名の検討は残っているが、第1段階のけじめとして、このタイミングで教育委員会へ意見を示すのはいいのではないかと。
- 内容については、これまでこの検討部会で話し合ってきた内容がしっかりまとめられており、問題ないと思う。
- 意見書の内容に異論はないが、意見書を提出するのであれば、地域での説明会等も開催すべきではないかと。

### (事務局回答)

意見書をご提出いただいた後、地域での説明会も開催していきたいと考えています。

- 説明会はこの石山部会として行うのか、教育委員会として行うのか。

### (事務局回答)

教育委員会として開催を考えています。

- 説明会を教育委員会主体で行うことは異論ないが、我々も検討委員会や部会で約2年間様々な議論をしてきた。その議論を十分踏まえ教育委員会としてしっかり判断したうえで説明会を実施してほしい。

### (事務局回答)

説明会は、教育委員会として実施しますが、その内容については、この石山部会からいただいた意見書を最大限尊重したうえでご説明していきたいと考えています。

- 意見書の内容に関連してお願いがある。石山小学校の歴史が古いから、石山南小学校を吸収するといったニュアンスは絶対に避けてほしい。石山小学校が歴史ある学校であることは十分わかっているが、当然、石山南小学校にも積み重ねてきた歴史や文化がある。今の子どもたちは、石山南小学校が石山小学校から分かれてできたことを知らないし、関係がない。あくまでも石山地区に「新しい学校」を作ることによって進めてほしい。
- 昔から石山に住んでいる方から「元々は石山小学校だった」という話を聞く。古くから住んでいる人ほど、石山小学校への想いが強いのは重々承知しているが、子どもたちのために「新しい学校」を作っていくということを理解してもらう必要がある。
- これまで検討に参加していて分かったが、地域の方の感覚と、この検討部会での議論とに若干温度差があると思う。地域の方と話をすると、「石山小学校に戻る」「校名は石山小学校のままでいいのでは」という雰囲気であるが、保護者の方の話を聞かなかで「決してそうではないんだ」と感じている。このことを理解するのに1年間かかった。今後の説明会等では、こういった若い人たちの考えもしっかり伝えていくべきである。
- 大人もそうだが子どもの意識改革も重要。子どもたちに「統合した」「統合された」といった感覚が残るのは決して望ましくない。今後予定されている交流事業では、新しい学校をつくるんだという意識付けを、子どもたちにも積極的に行ってほしい。

- 統合で児童に優劣が生じたり、それによっていじめが生じるという話を聞いた。個人的にはこの地域でそんなことは起きないと思っているが、過去に統合した学校等でそのような状況があったのか。
- 当時、真駒内公園小学校の校長をしていたが、特に子どもは心配なく新設校に慣れていった。統合の前年から、様々な交流事業を行い、子どもたちが仲良くなっていたこともあり、統合後に大きなトラブル等もなかったと思う。なお、統合後に実施した児童や保護者へのアンケートでも概ね良い結果が出ている。
- P T A 組織も二つが一つになることで、様々な課題はあると思う。今後話し合っていく必要がある。
- 学校でも新設校の開校に向けた検討を始めており、今後、両小学校で検討会議のようなものも作る予定。交流事業についても合同での遠足等、色々と検討しており、子どもたちが自信と誇りを持って新しい学校に向かうことができるよう努めていく。
- 石山南小学校の閉校で町内会活動や地域コミュニティが弱まってしまうことを懸念している。その意味では、今後、石山南小学校の跡活用の検討が非常に重要と思うが、その際には、石山南小校区の町内会も積極的に関わっていけるような仕組みを考えていくべきである。

## 第6回の石山部会 における決定事項

このような検討から、第6回石山部会では以下の方針を確認しました。

施設の配置計画案については提案のとおりとする。

教室（部屋）の配置等については、  
来年度に予定されている「詳細設計」の中で、  
検討を進めることとする。

これまでの2年間の検討を取りまとめ、  
教育委員会に意見書として提出する。

意見書の内容は、概ね提案のとおりとするが、  
表現や提出時期等は部会長に一任する。

意見書の内容を踏まえ、教育委員会において  
保護者や地域の方々への説明会を開催する。

## 【石山地区における新設校の開校に向けた説明会】

日時：平成28年3月27日（日）

① 10時00分～：石山南小学校 体育館

② 14時00分～：石山小学校 2階多目的室

内容：新設校の設置経緯について

新設校の施設配置について

今後のスケジュールについて など

- ※ ①②の内容は同じですので、どちらにご参加いただいても差し支えありません。
- ※ 駐車スペースが限られておりますので、自家用車での来校はご遠慮ください。
- ※ 土足禁止となっておりますので、上履きと靴を入れる袋等をご用意ください。
- ※ 説明会開催後、まちづくりセンターやホームページ等で会議録を公開し、ご意見を募集しますので、ご参加できない方につきましては、お手数ですがそちらで確認ください。
- ※ その他ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

## 第7回の石山部会 について

第7回の石山部会は、新年度の役員改選等の状況を考慮し、6月頃の開催を予定しています。

■ ご意見・ご質問は、下記の検討委員会事務局までお寄せ下さい ■

石山・芸術の森地域 学校規模適正化検討委員会 事務局  
札幌市教育委員会 生涯学習部 学校施設課（学校規模適正化担当）  
〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目 STV北2条ビル  
TEL 011-211-3836 / FAX 011-211-3837  
E-mail gakkokibo@city.sapporo.jp

- ※ この検討委員会ニュースは、札幌市教育委員会ホームページにも掲載予定です。  
<http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/top/tekisei/kentoutiiki.html>